

講演日	時間	セッション	日本形成外科領域 専門医制度		日本手外 科学会 教育研修 講演
			形成外科 領域講習	専門医 共通講習	
9/16(金)	10:50~11:50	特別講演2:細胞と細胞外マトリックス成分を用いた3D組織構築の応用と展望	1単位		1単位
	12:00~13:00	ランチョン4:移動式アーム型コンベームCTの術中画像支援としての使用	1単位		
	12:00~13:00	ランチョン5:「形成外科領域におけるレーザー治療」の基本と実際	1単位		
	12:00~13:00	ランチョン6:医療用漢方製剤の眼瞼下垂術後浮腫軽減に関する有効性臨床研究	1単位		
	15:10~16:10	特別講演3:次世代再生医療としての器官再生の新展開	1単位		1単位

2. 司会・座長の方へ

担当セッション開始10分前までに、次座長席にお着きください。
時間厳守をお願いいたします。

3. 口演演者の方へ

1) 発表時間

一般演題（口演）の発表時間は5分、討論時間は3分です。シンポジウム、パネルディスカッションは事前にご案内しております内容をご確認ください。何れも時間厳守でお願いします。

2) 発表形式

PCプレゼンテーションに限定します。また、PCプロジェクターは、会場内に各1台、正面投影のみです。

3) PCの仕様

会場にご用意するPCのOSはWindows 7です。また、アプリケーションソフトはMicrosoft PowerPoint 2007/2010/2013です。Macintoshには対応しておりませんので、ご利用になる場合は、動作確認済みのPCをご持参ください。

4) 発表データの仕様

- 発表データは、Windows版PowerPoint 2007/2010/2013でご提出ください。会場のPCは全て、XGA（1024×768）に統一しております。ご自身のPCを使用される場合、解像度をXGAに合わせてからレイアウトをご確認ください。

2. 発表データは、USBメモリーまたはCD-Rに限ります。
CD-Rにデータをコピーされる場合、ファイナライズ（セッションのクローズ・使用したCDのセッションを閉じる）作業を必ず行ってください。作業が行われなかった場合、データを作成されたPC以外で開くことができなくなります。
また、Macintosh版PowerPointで作成されたデータをメディアで持ち込まれる場合、互換性が損なわれる可能性がありますので、事前にご確認ください。
3. 動画（PowerPointのアニメーション機能は除く）については、Windows Media Player（MPEG1、およびAVI形式）にて再生可能なものをご使用ください。動画ファイルには、拡張子（.wmv）を必ず付けてください。
4. 作成したファイルのファイル名は「演題番号：氏名」（例：O-1：大阪 太郎）で設定してください。また、発表データは、必ず事前に最新のウイルスチェックを行ってください。
5. 文字化け、画面レイアウトのバランス異常を防ぐ為、フォントは、PowerPointに標準設定されているTrue Typeフォントをご使用ください。下記のフォントを推奨します。
日本語：MS明朝・MS P明朝・MSゴシック・MS Pゴシック
英語：Arial・Century・Times New Roman
※学会当日、データの文字化け、画面レイアウトのバランス異常などは、主催者側で修正致しかねますので事前に十分ご確認ください。

5) 当日のお願い

1. 発表当日、セッション開始30分前（朝一のセッションの場合は15分前）までに、PC受付にて発表データの受付、試写（動作確認）を終了させてください。発表用のデータは、PC受付にてコピーをお預かりし、メディアはその場でお返しします。また、発表終了後、データは主催者側で責任を持って消去します。
2. PC受付

コングレコンベンションセンター ホワイエ	9月15日(木) 8:00~18:00
	9月16日(金) 7:30~17:00

3. 【PCをご持参になる場合】
 - スクリーンセーバー、および省電力設定は事前に解除してください。
 - プロジェクターのコネクターは、D-sub15ピン（ミニ）です。それ以外のコネクターはご持参ください。
 - ACアダプターは必ずご持参ください。
 - バックアップデータをご持参されることをお勧めします。
 - 発表時のスライドの操作は演台上のマウス・キーボードをご使用ください。
 - 発表終了後、降壇時に各会場のPCオペレーター席にてPCをお受け取りください。
4. 次演者は前もって次演者席にお着きください。

4. 展示発表について（ポスター）

発表スペースは演題番号・タイトルの部分を除いて横90cm×縦150cmの大きさです。

タイトル部分は横70cm×縦20cmの大きさで、演題名・演者（共同演者含む）・所属を記入したものを各自ご用意ください。

演題番号はボードとともに事務局で用意いたします。

【貼 付】 9月15日(木) 9:00~11:00

【質疑応答】 9月15日(木) 16:30~17:00

※ポスター発表はありませんが、質疑応答時間には、演者はポスター前で質問を受けてください。

【撤 去】 9月16日(金) 15:30~16:00

※定刻以降に残っている展示物は事務局の方で処分いたしますのでご了承ください。



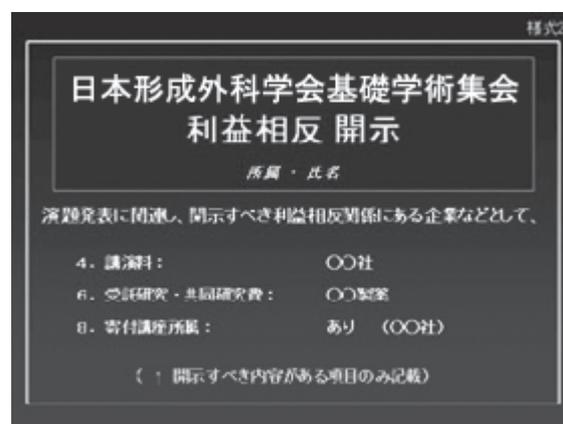
5. 学術集会での発表に際しての利益相反（COI）の開示

学会員、非学会員の別を問わず発表者全員に、配偶者、一親等の親族、生計を共にする者も含めて、利益相反に関する下記事項に係る報告が義務付けられました。抄録登録時から遡って過去1年間における演題発表に関連する企業との利益相反状態の有無を、事前に下記の利益相反報告書により自己申告して下さい。

また、筆頭発表者は該当する利益相反状態について、発表スライドの最初、あるいはポスターの最後に、様式1、2により開示してください。



様式1（利益相反基準に該当しない場合）



様式2（利益相反基準に該当する場合）

◆自己申告が必要な事項と基準額について

1. 企業・団体の役員、顧問職については、1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上
2. 株式の保有については、1つの企業についての1年間の株式による利益（配当、売却益の総和）が100万円以上、あるいは当該全株式の5%以上を所有
3. 企業・団体からの特許権使用料については、1つの特許権使用料が年間100万円以上
4. 企業・団体から、会議の出席（発表）に対し、研究を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、1つの企業・団体からの年間の講演料が合計50万円以上
5. 企業・団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料については、1つの企業・団体からの年間の原稿料が合計50万円以上
6. 企業・団体が提供する研究費については、一つの企業・団体から研究（受託研究、共同研究など）に対して支払われた総額が年間200万円以上。
7. 企業・団体が提供する寄付金については、1つの企業・団体から、申告者個人または申告者が所属する部局（講座など）あるいは研究室の代表者に支払われた総額が年間200万円以上。
8. 企業・団体が提供する寄付講座に申告者が所属している。
9. その他（研究とは直接無関係な旅行、贈答品など）の提供については、1つの企業・団体から受けた総額が年間5万円以上

※学会ホームページより利益相反報告書の書式をダウンロードの上、必要事項をご記入、ご捺印頂き日本形成外科学会まで郵送にてお送りください。

◆利益相反報告書送付先・お問い合わせ

一般社団法人 日本形成外科学会

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12 新宿ラムダックスビル9F

TEL：03-5287-6773 EMAIL：jsprs-office01@shunkosha.com